

(社)精密工学会 現物融合型エンジニアリング専門委員会 2008 年度総会第22回例会議事録

日時 2008 年 4 月 18 日 13:30-17:00

場所 東京大学先端科学技術研究センター 4 号館 2F 講堂

●出席者（敬称略）

○企業会員

河野 功（㈱エリジオン）、久保田一穂（㈱キャム）、小岩井修二、寺岡久男（㈱コイワイ）、塩田忠弘（㈱島津製作所）、安藤知明（㈱先端力学シミュレーション研究所）、水野道全（中部日本工業㈱）、石樽治寿、林啓太（トヨタテクニカルディベロップメント㈱）、滝 克彦（日本ビジュアルサイエンス㈱）、谷本茂樹、中邨博之、（USOL 東京㈱）、定岡紀行（㈱日立製作所）、赤羽孝彦（丸紅情報システムズ㈱）、鈴木誠也（ヤマハ発動機㈱）（12 社（全 25 社中））

○個人会員

小池真司（NTT フォトニクス研究所）、寺岡 啓、古川滋之、松木則夫（産業技術総合研究所）、大西 純（㈱デンソー）、大竹 豊、鈴木宏正、松崎幸一、道川隆士、東京大学、小林一也（富山県立大学）、徳本真一（和歌山県工業技術センター）（11 名（全 28 名中））

○講演者

増谷佳孝、東京大学（医学部）

○オブザーバー参加

斉藤孝郎、太田 哲、小柳雅義（㈱デンソー）、金子洋平（本田技術工業㈱）、栗林香織（東京大学（生産研））

● 配布資料

○ 資料 1 議題

○ 資料 2 第 4 年次総会・第 21 回例会議事録

○ 資料 3 “東海理化の DE” について

○ 資料 4 画像処理技術の医療応用：基本技法と問題指向アプローチの紹介

○ 資料 5 Industrial computed tomography (CT) for geometry measurement

○ 資料 6 Computed Tomography, a highly potential tool for industrial quality control and production near measurements, IMEKO 2004

○ 資料 7 Obtaining dimensional information by industrial CT scanning ? present and prospective process chain, DGZfP-Proceedings BB 84-CD, CT-IP 2003

議題 1 第 4 年次総会及び前回例会議事録確認（資料 2）

前回議事録の報告があり、承認された。

議事 2 委員入退会

下記入退会が承認された。

○ 入会 法人会員 カール ツァイス IMT（株）

○ 退会 個人会員 川端祐司（京都大学）

議題 3 技術セミナー（資料 4）

画像処理技術の医療応用：基本技法と問題指向アプローチの紹介に関して、増谷佳孝先生（東京大学 医学部 附属病院 放射線科）によるセミナーが行われ、質疑応答が行われた。

議題4 産業用 X 線 CT の計測標準についての文献紹介 鈴木宏正（東京大学）（資料5，6，7）

VDI を中心としたドイツの産業用 X 線 CT の計測標準の資料について簡単な説明があり、今後も調査を続けて行くこととした。

議事5 その他

○ 今後の日程について報告があった。

○ 標準化について WG をつくり、まずは用語について検討を始めることとした。

（以上）